

## 会 議 録

会議の名称	平成27年度 第1回 富士見市スポーツ推進審議会
開催日時	平成27年7月6日(月) 19時30分～21時00分
開催場所	教育委員会 会議室
出席者	加藤連治委員、大竹ミイ子委員、田中悦子委員、北田裕一委員 天野豪雄委員、久米原明彦委員、佐藤俊博委員、神谷和義委員、 井上拓哉委員、菅高志委員 アドバイザー(作野誠一早稲田大学准教授) 事務局(生涯学習課:木村課長、大堀副課長、宇津木主事)
欠席者	なし
会議次第	議事 (1) 報告事項 ①スポーツ推進審議会について(役割、取り組みなど) ②市内小中学生スポーツアンケート調査結果について (2) 協議事項 ①(仮称)富士見市スポーツスポーツ推進計画(案)について (3) その他
会議資料	①スポーツ推進審議会について(資料1) ②市内小中学生スポーツアンケート調査結果について(資料2) ③策定までのスケジュール(資料3) ④計画の構成(資料4) ⑤計画策定の趣旨(資料5) ⑥計画の位置づけ(資料6) ⑦計画の期間(資料7) ⑧本計画におけるスポーツの定義(資料8)
公開・非公開	公開(傍聴人 0人)
会議録確認	加藤連治会長

### 会議内容

- 1 開 会 生涯学習課:大堀副課長
- 2 あいさつ 生涯学習課:木村課長
- 3 正副会長の選出
  - ・審議会条例第5条に基づき、委員の互選により下記の委員が正副会長となる。
  - 会 長…加藤連治 委員
  - 副会長…大竹ミイ子委員

## 4 議 題

### (1) 報告事項

#### ①スポーツ推進審議会について（役割、取り組みなど）

事務局…スポーツの推進について、一番上に国のスポーツ基本法があり、その中の第31条で審議会を置くことができるとしている。本市においてもこの法に基づき、スポーツ推進審議会を設置している。

事務局…審議会では、スポーツ基本法第35条（団体に対する補助金の交付について意見聴取）の規定するもののほか、教育委員会又は市長の諮問に応じてスポーツ推進に関する重要事項の調査審議及びこれらの事項に関し市長に建議する役割がある。

事務局…任期は2年、毎年3回審議会を実施してきたが、今年度からスポーツ推進計画（案）を作成していくので、年間4回審議会を実施したい。  
ご多用の中とは思いますが、ご協力をよろしくお願いしたい。

#### ②市内小中学生スポーツアンケート調査結果について

事務局…昨年度、16歳以上の市民1,000人にアンケート調査票を郵送した。今後スポーツ推進計画の作成に当たっては、16歳未満の方のスポーツ活動の状況も知りたいことから、本年の4月、市内の小学5年生及び中学2年生を対象に、スポーツに関するアンケート調査を実施した。

事務局…国の子どもに対するアンケートについては、小学5年生、中学2年生を対象にしている事例が多かったことから、市としても、この対象学年にアンケートを行うことで、16歳未満の対応と捉えることとした。

事務局…アンケート調査は、業者に委託せず、生涯学習課にて発送、取りまとめを行った。なお、今回のアンケート実施については、昨年度の審議会の中で承認をいただいている。

事務局…対象人数は、小学5年生が354人、中学2年生が198人でそれぞれ回収率が97.5%と95.2%となった。小学5年生は市内全11学校の5年生1クラス、中学2年生は市内全6中学校の2年生1クラスに調査票を配布した。

事務局…集計結果について、小学5年については、回答者の約8割強が「スポーツ好き」または「どちらかと言えば好き」と回答し、中学2年生でも、回答者の約8割弱が「スポーツ好き」または「どちらかと言えば好き」と回答している。

事務局…小学5年生が行っているスポーツについては、男女とも「水泳」が一番多く、次いで男子は「サッカー、フットサル」「野球」の順で、女子は「テニス」「バドミントン」の順になった。

中学2年生では、男女合計では「バスケットボール」が一番多く、男子の一番は「サッカー、フットサル」「バスケットボール」「野球」の順で、女子の一番は「バレーボール」「バスケットボール」「テニス」の順となった。

事務局…アンケート結果から、今行っているスポーツを続けたいという児童が7割、生徒も約7割おり、何らかの形でスポーツを続けたいという意識が高いことがわかった。

事務局…特に小学生について、富士見市のスポーツイベントに参加したことがない人が多く、今後、イベントの周知方法やおもしろさを、子ども達にどのように伝えていくかが課題として見えた。

事務局…今回のアンケートの目的は、スポーツ推進計画を作成していくための基礎資料とするために実施したものである。

## ①②について意見交換

委員…小学生は中学生と違って学校で行っているものは「遊び中心」で朝学校に登校したら、できるだけ外で遊ぶようにさせている。その中で「ドッジボール」や子ども達が遊びやすいものを取り入れて、体力の向上を図っている。

会長…今回のアンケート調査から見えたものはあるか。

委員…統計上のデータであるので何とも言えないが、スポーツが好きという児童が多かったので安心したが、一方でスポーツをしていない児童も約2割いるので、今後、取り組む課題になってくるのではないかと感じた。

会長…中学校ではどうか。

委員…中学校は部活動が盛んに行われており、運動部に入っている生徒が非常に多い一方で、体育の授業以外スポーツを全くしない生徒もおり、二極化がこの十年来続いている。アンケートにはないがそういう感想を持っている。また、運動設備を充実してもらいたいという意見もある。

## (2) 協議事項

### ① (仮称) 富士見市スポーツ推進計画 (案) について

事務局…策定までのスケジュールであるが、本年度、来年度の2か年で素案をまとめていきたい。本年度4回、来年度4回の審議会を開催したい。また、庁内の検討委員会において内容を協議し一定の案を作成し、その後、審議会に諮るようにしたい。スポーツ団体へのヒアリングも実施したい。

事務局…計画の構成(案)については、「計画作成にあたって」「現状と課題」「計画の基本的な考え方」「スポーツ推進のための施策」「計画の実現に向けて」の柱立てとしていきたい。ただし、この柱立ては、ベーシックなものであるため、今後の協議の中で、構成案が追加になったりする場合もあるので、ここでは流動的な対応とさせていただきたい。

事務局…計画策定の趣旨(案)については、今後、作成する計画の一番初めにくる文面である。たたき台であるので、今後の作成の中で、修正していくことも可能である。

事務局…計画の位置づけ（案）についても、計画の中に入れていく図である。ご確認いただき、修正があれば行っていく。

事務局…計画の期間（案）については、平成29年度から5年間としたい。

事務局…本計画におけるスポーツの定義については、勝敗を競う競技スポーツはもちろんだが、散歩やジョギング、登山、レクリエーション、ダンスなどレベルや内容に関わらず、日常生活動作とは別に意識的に健康のためなど自らの意志で目的を持って体を動かす行為のことと定義づけたい。

#### ①について意見交換

事務局…補足となるがスケジュールとしては、審議会と庁内の検討委員会が並行して行っていくことになり、検討委員会の中で一定の案を作成し、この審議会で検討して、ご意見をいただいたものを戻すということを繰り返していく。

今回提出した資料は庁内委員会で完成したというものではなく、今後計画を作っていくイメージとして提案しているので、文言や方向性はこれから決めていくということでご理解願いたい。

会 長…委員の方々よろしいか。（了承）ではご意見を。

委 員…スケジュール案の中で今年度「市民懇談会の開催」と記載があるが、現時点で考えている範囲でどのくらいの規模、対象者で実施するのか。何回位開くのか。

事務局…現時点では1回の予定。対象者は広く市民としたい。スポーツ推進計画の関心のある方にお越し願うようにしたい。

委 員…スポーツ団体へのヒアリングとは。具体的に。

事務局…例えば体育協会や、学校開放団体、障がい者のスポーツ団体などあれば、直接意見交換をしたいと考えている。

委 員…団体は富士見市限定か。

事務局…市内全部の団体からヒアリングすることは困難であるので、例えば体育協会が中心になると思われる。ただし、体育協会に加盟していない団体や個人もいることから、市民懇談会という形で広く聞いていくというスタンスとしたい。

会 長…ほかにご意見は。

委 員…障がい者の視点での意見であるが、スポーツや、自らの意志で体を動かすということが、障がい者にとっては難しい事であり、特別支援学校の生徒の中には、スポーツをすることへの理解を伝えにくい生徒もいるので、こちらから働きかけてスポーツをさせないと、運動をする機会が失われていく現実がある。

事務局…ご意見として承せていただく。

委 員…昨年度実施した市民スポーツアンケートの中で、市民からのご意見欄が非常に参考になる。多いのは体育館を早く直してほしい、低料金でスポーツができる施設

の提供、高齢者の意見であるとは思いますが、年に2回は体力測定を実施してほしい、志木市ではパークゴルフがあるようだが、富士見市でもできないか。縄文マラソンはあるが、ハーフマラソン大会をしてほしいという意見など、予算の係るものがあると思うが、できるだけ市民の意見を取り入れられたらよいと思う。

委員…市民アンケートにおいて市の特徴的なところがあれば分かる範囲でお話したい。

作野…市民アンケートのまとめの中で、調査結果から見た今後の課題を記述した。

課題はたくさんあるが、大きくは5点になる。1点目は市民のスポーツ実施率であるが（週1回の割り当てで捉えることが多い）、内閣府の直近の世論調査と比較すると富士見市は低い。また、2点目では、時間的な特徴となるが、夜間のスポーツ活動にも十分配慮する必要がある。3点目はスポーツに関する情報が十分に届いていないのではないかという点、4点目は、市民総合体育館も含まれると思うが、市内の体育施設を充実してもらいたいという点、スポーツはしているが、市外でスポーツをしている方が多い点、5点目は、地域型総合スポーツクラブが富士見市にはないという点、モデルになるようなクラブが1つでもあればという点などがある。

作野…計画策定にあたっては重要な点が3つある。1つ目は、上位計画との整合性。国のスポーツ基本計画など国のスポーツ振興のトレンドがどうなっているのかを押さえておく必要がある。また、埼玉県のスポート計画がある。市の基本構想などの関連計画がある。こういった関連する計画と整合性を図る必要がある。

2つ目に、市民アンケートから導かれる問題点がある。3つ目は、皆さんがそれぞれの立場でご指摘いただくような地域の実情など考えていく必要がある。

会長…ほかに意見は。

会長…意見がないようなので、審議会としては、今回提案のあったスケジュールで進めていくことでよろしいか。また、多くの方のご意見を伺いながら、まとめていきたいと思うので、ご協力をお願いしたい。

委員…了解。

### (3) その他

委員…市民総合体育館の復旧状況を教えてほしい。

事務局…サブアリーナ棟は、調査の結果、建物の安全性が確認され、現在、暫定再開している。メインアリーナについても、屋根崩落の影響はなく、柱や壁、「躯体」と呼んでいるが、この躯体を活用した復旧も可能であり、先般、議員各位に報告している。

事務局…また、急きよであるが、7月25日（土）午後2時から、27日（月）午後7時から、いずれも市民総合体育館会議室において、市民総合体育館復旧方策案市民説明会を開催することとした。お時間ある委員はご参加いただければ幸い。

委員…耐震性についてはどうか。

事務局…メインアリーナであるが、調査の結果、壁や柱は屋根崩落の影響はないとの事であった。しかしながら安全を考えると何らかの耐震補強は必要である。

事務局…平成2年に完成した建物であるので、当時の建築基準はクリアしている。東日本断震災時も大きく揺れたが、損傷はなかった。

なお、公共施設については、建築基準法に基づく耐震基準改正前の昭和56年以前の建物については、耐震補強を行っている。

会長…屋根崩落后、柱や壁が雨ざらしになっていたが、その辺は大丈夫か。

事務局…専門業者の話では、長期間の放置は望ましくないが、現状では問題はないとのこと。

委員…耐震性については問題ないとの話だが、早く復旧するならば屋根を元通りにすることもよいが、観客席は片側しかなく、三芳町体育館にあるような「ランニングコース」もない。予算的な制約もあると思うが、希望としてはメインアリーナだけでも全面建て替えしてほしい。

委員…ネーミングライツについては。

事務局…今後の検討材料とさせていただく。

委員…参考までに屋根に太陽光を設置して売電などはできるのか。

事務局…近年の売電については、色々な話を聞くと、投資しただけの費用は戻ってこない状況がある。

委員…施設を建設するときは、概ねの耐用年数と、いつ頃改修するのかなど、ライフサイクルコストが必要となってくる。

屋根を架け替えた場合に、あと何年施設を使用し、全体トータルコストはどの位になるのか、そしてメインアリーナ建て替えの場合と比較してどの程度違ってくるのか、こうしたところを検証していくことも必要では。

事務局…屋根を架け替えるとした場合、耐用年数とその間、その程度のお金をかけるのかも判断材料の1つになってくる。

会長…ほかに意見は。

委員…特になし。

以 上